

1. 業務名

脱炭素対策の加速と複合環境課題の同時解決に関する統合評価研究

2. 所属及び就業場所

(ユニット名) 社会システム領域

(室名) 地球持続性統合評価研究室

(就業場所) 茨城県つくば市小野川 16-2

(就業場所 変更の範囲) なし

(受動喫煙対策) 屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

3. 募集人数

1 名

4. 業務の内容

国立環境研究所では、気候変動問題の解決に向けて、アジア太平洋統合評価モデル (AIM: Asia-Pacific Integrated Model) の開発・改良・応用を中核とし、温室効果ガス排出予測、気候影響評価、ならびに緩和策・適応策の評価に関する研究を推進している。近年、脱炭素社会の実現に加え、循環経済の推進や自然再興 (ネイチャーポジティブ) との同時達成が国際的に求められており、また、気候変動、大気汚染、窒素過負荷といったプラネタリー・バウンダリーに関わる課題を統合的に解決する視点の重要性が高まっている。そこで、マクロ的な視点からシミュレーションモデルを用い、

- ・ 脱炭素と自然再興の間に生じ得る競合やシナジー
- ・ 循環経済の促進を踏まえた脱炭素の実現に向けた社会・経済構造の転換
- ・ 気候変動と関連する環境問題 (大気汚染、窒素過負荷) の同時解決策

について、世界および日本を対象とした多地域モデルを用いて定量的に分析する研究に取り組んでいる。これにより、世界・アジア・日本を対象として、脱炭素社会の実現に必要な対策規模、社会転換の姿、ならびに脱炭素対策を実効的に加速するためのシナリオや方策を明らかにすることを目的としている。本公募では、アジア太平洋統合評価モデル (AIM) および関連する各種シミュレーションモデルの開発・改良・応用に主体的に関わり、以下のいずれかまたは複数の業務に従事する研究人材を募集する。

- (1) 世界または日本を複数地域に分割し、技術選択や技術進展を表現可能な“技術積み上げ型モデル (ボトムアップ型)” を中核とした気候変動対策に関わる社会・経済・技術等の対策に関する研究
- (2) 世界または日本を複数地域に分割し、経済全体の相互依存関係や構造変化を考慮可能な“応用一般均衡モデル (トップダウン型)” を中核とした気候変動対策に関わる社会・経済・技術等の対策に関する研究

(業務の内容 変更の範囲)

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下の全ての要件を満たすこと。

- (1) 採用時点で博士の学位取得者または採用時まで取得見込み者。
- (2) システム工学、資源・エネルギー工学、経済学、情報学、数理統計学、環境学などの学問分野を修めたこと。
- (3) 社会経済、エネルギーシステム、資源循環などを対象として、プログラム言語を用いた数理的モデル開発、データ解析、シミュレーション研究経験を有すること。

- (4) 英語による査読付き原著論文の発表実績があること。
- (5) 調査研究に必要な英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。なお選考にあたっては、技術積み上げ型モデルあるいは応用一般均衡モデルを用いた研究の経験は問わないが、技術積み上げ型モデルあるいは応用一般均衡モデルに関する知識・技術を習得する意欲があることを考慮する。

7. 提出書類

- (1)履歴書（写真貼付、[所定の様式](#)を使用） 1 部
- (2)研究業績目録（原著論文、著書、総説・解説、口頭発表別に記載） 1 部
- (3)これまでの研究概要（A4 版 1 枚程度） 1 部
- (4)着任後の研究に対する抱負（A4 版 2 枚程度） 1 部
- (5)主要研究論文の別刷りまたはコピー（3 編程度以内、博士課程修了見込みならびに修了直後の場合は学位論文を含めてもよい） 各 1 部
- (6)所見を伺える方 2 名の氏名および連絡先 1 部
（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。））

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載してください。

8. 応募方法

電子送付による。

電子送付の方法については、下記 14.の担当者あてにメールで問い合わせをし、その際、メールの件名を「脱炭素対策の加速と複合環境課題の同時解決業務応募」と記載すること。メール送信後、2,3 日で返信がない場合はお問い合わせ下さい。

9. 応募締切

2026 年 1 月 23 日以降は、適任者が見つかり次第締め切ります。

10. 待遇等

（職種）特別研究員（博士号取得者）

（雇用形態）フルタイム

（1 日の勤務時間）裁量労働制

裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1 日について 8 時間 15 分勤務したものとみなします。

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給します。

基本給：

特別研究員（年俸制 1/12 を毎月支給）5,400,000 円より（規程に基づき決定）

（試用期間）6 箇月（試用期間中の労働条件同一）

（社会保険）国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <https://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

2026 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より 2027 年 3 月 31 日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により、2031 年 3 月 31 日（最長更新限度）までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

ただし、雇用契約期間を更新することができるのは、満 65 歳の誕生日の前日の属する事業年度を超えない範囲内（採用日時点で満 65 歳の誕生日の前日を超えている場合は、1 事業年度内）とします。

13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第 15 条の 2 の対象業務に該当します。

※科学 技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第 18 条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 社会システム領域

(室名) 地球持続性統合評価研究室

(氏名) 花岡 達也

(TEL) 029-850-2710

(E-mail) hanaoka (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

15. 公募番号

R08-R-022